

厚生労働省 慢性疼痛診療体制構築モデル事業 北海道地区

厚生労働省は、慢性疼痛について痛みセンターを核とし地域の医療機関と連携した診療モデルの実践を行うことを目的として慢性疼痛診療体制構築モデル事業を実施しています。札幌医科大学は北海道地区の実施法人に選定されました。「慢性疼痛診療連携の構築」、「慢性疼痛講演会・研修会の実施」を2本の柱とし、痛みを悩む慢性疼痛患者さんのQOL向上を目指します。

慢性疼痛診療連携の構築

札幌医科大学 慢性疼痛センターでは地域の連携機関とともに、多診療科・多職種による集学的な疼痛診療を行います。慢性の痛みを悩む患者さんがいらっしゃいましたら下記の医療機関へご紹介ください。

痛みセンター

多診療科・多職種による集学的な診療
患者紹介システムや医療連携システムの構築
慢性疼痛に関する臨床研究



札幌医科大学附属病院 慢性疼痛センター
電話：011-611-2111

集学的治療が
必要な患者さんの
情報共有・紹介

通常診療へ

連携機関



旭川医科大学病院
電話：0166-65-2111



朝里中央病院
電話：0134-54-6543



NTT東日本札幌病院
電話：011-623-7000



札幌禎心会病院
電話：011-712-1131

慢性疼痛講演会・研修会

医師・歯科医師・薬剤師・看護師・理学療法士・作業療法士・臨床心理士・ソーシャルワーカーなどを対象として慢性疼痛講演会・研修会を開催しております。

- 令和元年10月9日／第一回慢性疼痛診療講演会
「生物心理社会モデルによる複合性局所疼痛症候群の治療」
講師：益子 竜弥 先生(エメラルド整形外科疼痛クリニック)

- 令和元年11月9日／第二回慢性疼痛診療講演会
「慢性疼痛の集学的診療システムにおけるリハビリテーションの実際」
講師：井上 雅之 先生
(愛知医科大学運動療育センター・学際的痛みセンター)

- 令和2年1月17日／第三回慢性疼痛診療講演会
「不安と痛みの関わり -見えない情動と痛みを電気生理学的に見る-」
講師：山中 学 先生(和歌山県立医科大学整形外科 助教)

- 令和2年2月17日／第四回慢性疼痛診療講演会
「運動器慢性痛患者の多面的評価と治療～精神科医の立場から～」
講師：井上 真一郎 先生(岡山大学病院精神科神経科 助教)

- 「運動器慢性痛患者の多面的評価と治療～整形外科医の立場から～」
講師：鉄永 倫子 先生
(岡山大学病院整形外科 助教・
運動器疼痛性疾患治療研究センター 副センター長)

- 令和2年1月25日／慢性疼痛診療研修会

今後も開催予定ですので、ぜひご参加ください。

お問い合わせ

札幌医科大学医学部 整形外科学講座

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目 TEL(011)611-2111(内線33360) / FAX(011)641-6026